

みつけた！



六ヶ所村の魅力を発掘・発見・発信！

企画展：昔の暮らしの移り変わり(道具偏)

今回の企画展では、今から70年前のおじいさんやおばあさんが子供の頃の自然素材を利用したおもちゃと今から50年前のお父さんやお母さんが子供の頃の工場で作られたおもちゃを比較できるように展示し、今からだいたい100年位前までの時代認識を育てることができるようにしました。また、昔の道具の体験をすると、「昔は、今と違って大変だった。」という感想が、多くの学校等で見られがちですが、視点を変えて当時の人になってみると、昔の道具も当時は最先端の道具で、とても便利な道具でもあったことを体感させる工夫も行いました。日本国も農業国(石臼・洗濯板・天秤棒・箕・唐箕・千歯こき・足踏み脱穀機の体験学習や自然素材のおもちゃ)から工業国(プラスチック製のカラフルなおもちゃ)となり、世界とつながる高度情報化社会(電話機・カメラ・蓄音機・そろばん・電卓・ラジオ・テレビの機能を持つ、インターネットに接続された「スマートフォン」に集約)へと変化していったことに気づかせる展示としてみました。未来の人は、どのような感想を持つでしょうか？



磁石式電話機

卓上電話機



真空管ラジオ



八角時計



約70年前頃のおもちゃ



約50年位前のおもちゃ



ゲーム機



全てこれ1台で！
インターネットの時代へ！